

2018年9月25日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
 会 社 名 GMO インターネット株式会社
 代 表 者 代表取締役会長兼社長 熊谷 正寿
 グループ代表
 (コード番号 9449 東証第一部)
 取締役副社長
 問い合わせ先 グループ代表補佐 安田 昌史
 グループ管理部門統括
 T E L 03-5456-2555(代)
 U R L <https://www.gmo.jp>

連結子会社株式の一部売却に関するお知らせ

当社は、連結子会社である GMO フィナンシャルホールディングス株式会社(証券コード:7177・JASDAQ スタンダード、以下、GMO フィナンシャル HD)株式の一部売却を行なうことを決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

なお、本取引後も、当社は GMO フィナンシャル HD の議決権総数の 50%超を保有しており、本取引による子会社の異動はありません。

記

1. 売出しする子会社株式の内容

- (1) 売 出 株 式 の 種 類 及 び 数 GMO フィナンシャル HD 普通株式 20,000,000 株(議決権総数の 16.7%)
- (2) 売 出 価 格 未定(2018年10月3日から2018年10月9日までのいずれかの日(以下、売
 価格等決定日)に決定)
- (3) 売 出 方 法 引受人の買い取り引受による売出し
- (4) 受 渡 期 日 売出価格等決定日の6営業日後の日

(注) 大和証券株式会社が、引受人の買取引受による売出しの需要状況を勘案した上で行なうことがあるオーバーアロットメントによる売出しのために、3,000,000株を上限として大和証券株式会社に対し同社株式を貸出すことに合意しています。また、大和証券株式会社に対し、3,000,000株を上限として追加的に同社株式を取得する権利(グリーンシューオプション)を付与しています。

2. 株式売出しの目的

GMO フィナンシャル HD においては同社普通株式の分布状況及び流動性が従来から課題でありました。この度、当課題の改善を目的とした株式売出しの要請に応えるべく、当社は同社株式の一部を売出すものです。

3. 今後の見通し

本取引により、GMO フィナンシャル HD に対する持分比率は 61.1% (オーバーアロットメントによる売出しが全て行われ、その全てについてグリーンシュエーションが行使された場合) へ低下します。しかし、同社がインターネット金融セグメントの中核を担う重要な子会社であるという位置づけに変わりはありません。

また、本売却により個別決算上は特別利益の計上が見込まれます。一方、連結決算上は同社が連結子会社であることに変更がないため、資本剰余金の変動はあるものの、連結損益への影響はありません。

以 上